

次の **I** の問題は新課程の歴史総合の問題です。「日本史(新)」の受験者が解答してください。(解答番号は **1** ～ **8**)

I 戦後の日本の外交に関する次の資料を読み、下の問い(問1～問7)に答えよ。
(28点)

A 第五条 各締約国は、日本国の施政の下にある領域における、いずれか一方に対する武力攻撃が、自国の平和及び安全を危うくするものであることを認め、自国の憲法上の規定及び手続に従って共通の危険に対処するように行動することを宣言する。

第六条 日本国の安全に寄与し、並びに極東における国際の平和及び安全の維持に寄与するため、アメリカ合衆国は、その陸軍、空軍及び海軍が日本国において施設及び区域を使用することを許される。

B 第一条 両締約国間に外交及び領事関係が開設される。両締約国は、大使の資格を有する外交使節を遅滞なく交換するものとする。また、両締約国は、両国政府により合意される場所に領事館を設置する。

第二条 千九百十年八月二十二日以前に大日本帝国と大韓帝国との間で締結
(1) されたすべての条約及び協定は、もはや無効であることが確認される。

C 日本側は、過去において日本国が戦争を通じて中国国民に重大な損害を与えたことについての責任を痛感し、深く反省する。また、日本側は中華人民共和国政府が提起した「復交三原則」を十分理解する立場に立って国交正常化の実現をはかるという見解を再確認する。中国側は、これを歓迎するものである。

…五、中華人民共和国政府は、中日両国国民の友好のために、日本国に対する戦争賠償の請求を放棄することを宣言する。

問1 A・B・Cの名称として、正しい組み合わせはどれか。

1

- ① A サンフランシスコ平和条約 B 第一次日韓協約
C 日華平和条約
- ② A 日米相互協力及び安全保障条約 B 第一次日韓協約
C 日中共同声明
- ③ A サンフランシスコ平和条約 B 日韓基本条約
C 日華平和条約
- ④ A 日米相互協力及び安全保障条約 B 日韓基本条約
C 日中共同声明

問2 A・B・Cの調印・締結時の日本の首相として、正しい組み合わせはどれか。

2

- ① A 岸信介 B 東久邇宮稔彦 C 小泉純一郎
- ② A 岸信介 B 佐藤栄作 C 田中角栄
- ③ A 幣原喜重郎 B 東久邇宮稔彦 C 小泉純一郎
- ④ A 幣原喜重郎 B 佐藤栄作 C 田中角栄
- ⑤ A 中曽根康弘 B 東久邇宮稔彦 C 小泉純一郎
- ⑥ A 中曽根康弘 B 佐藤栄作 C 田中角栄

問3 Aに関する次の文章を読み、・に当てはまる語を、それぞれ下から選べ。両方とも正解の時にのみ点が与えられる。

この条約は、や中国を対象とする反の包囲網を形成するため、経済力の向上した日本に対し、自軍への援助と集団的自衛権を前提とした相互防衛義務を求めたアメリカ側の思惑が反映されたものである。

ア =

- ① インド ② 韓国 ③ ソ連 ④ ドイツ ⑤ フランス

イ =

- ① 共産主義 ② 資本主義 ③ ナチズム ④ ファシズム

問4 Bに関する説明として適切でないものはどれか。下の①～④のうちから選べ。

- ① 1952(昭和27)年の日本の独立以来、日韓両国は会談の中断と再開を繰り返していたが、1961(昭和36)年に朴正熙政権の成立をきっかけに合意が成立し、条約の締結に至った。
- ② 大韓民国(韓国)と朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の二国が、朝鮮半島における合法的な政府であるとされた。
- ③ Bと同時に結ばれた協定により、日本が総額8億ドルの援助を提供するかわりに、韓国は賠償金の請求権を放棄した。
- ④ 両国の国交は正常化したものの、竹島(独島)をめぐる問題は未解決のままとなり、のちの課題として残された。

問5 下線部(1)に関して、この時に起こった出来事について、下の①～⑤のうちから選べ。

6

- ① 韓国併合条約の締結 ② 甲午農民戦争のぼっ発
③ 甲申事変のぼっ発 ④ 三・一独立運動の発生
⑤ 日朝修好条規の締結

問6 Cに関する説明として、a～dのうち正しいものはいくつあるか。下から選べ。

7

- a C以前には、1962(昭和37)年に、当時国交のなかった中華人民共和国との貿易拡大をめざして、準政府間貿易の取り決めが結ばれている。
b 日本は中華人民共和国が中国唯一の合法政府であることを承認した。そのため、日本と台湾の国交は途絶えることとなった。
c 日本では、広大な中国市場に期待を寄せる財界において、日中国交正常化を求める声が強かった。
d 当時、中国側では文化大革命によって国内の混乱と生産の低下という事態が生じており、経済を回復させるために日本の経済支援が必要であった。

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4

問7 Cから約6年後の1978(昭和53)年に日中平和友好条約が締結された。この時の日本の首相は誰か。

8

- ① 小渕恵三 ② 竹下登 ③ 福田赳夫 ④ 細川護熙
⑤ 吉田茂

次の **Ⅱ** の問題は旧課程の日本史の問題です。「日本史(旧)」の受験者が解答してください。(解答番号は **9** ～ **15**)

Ⅱ 室町幕府の衰退から滅亡に至るまでの歴史に関して、次の問い(問1～問7)に答えよ。(28点)

問1 6代将軍足利義教は将軍権力の強化をねらって専制的な政治をおこない、有力守護を弾圧したため、その一人に殺害された。その事件と義教を殺害した守護の組み合わせとして、正しいものはどれか。 **9**

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 永享の乱 - 赤松満祐 | ② 永享の乱 - 陶晴賢 |
| ③ 嘉吉の乱 - 赤松満祐 | ④ 嘉吉の乱 - 三好長慶 |
| ⑤ 明徳の乱 - 陶晴賢 | ⑥ 明徳の乱 - 三好長慶 |

問2 8代将軍足利義政の時代に始まった応仁の乱についての説明で、下線部(ア～ク)の中で誤っているものはどれか。下の①～④から選べ。 **10**

まず管領家の^ア畠山氏と^イ斯波氏に家督争いが起こり、ついで将軍家の後継争いが義政の弟の^ウ足利義視と、義政の実子である足利義尚をおす^エ日野富子の間で生じた。そして幕府の実権をにぎろうとして争っていた^オ細川重賢と^カ山名氏清がこれらの争いに介入したため対立が激化し、以後11年にわたる^キ応仁の乱が始まった。守護大名はそれぞれ細川方の^ク東軍と山名方の西軍に分かれて戦い、主戦場となった京都は戦火に焼かれて荒廃した。

- ① アとイ ② ウとエ ③ オとカ ④ キとク

問3 9代将軍足利義尚の時代に加賀の一向一揆が起こり、加賀国は約100年間一向宗が支配したが、この一揆を最終的に制圧したのはだれか。 11

- ① 浅井長政 ② 朝倉義景 ③ 織田信長 ④ 武田晴信
⑤ 富樫政親 ⑥ 長尾景虎

問4 12代将軍足利義晴の時代に初めてヨーロッパ人が日本にやってきたといわれる。その時から始まる南蛮貿易において、16世紀中頃から飛躍的に生産が増大したため、日本から流出していったものは何か。 12

- ① 金 ② 銀 ③ 銅 ④ 鉛

問5 室町幕府最後の15代将軍はだれか。 13

- ① 足利直義 ② 足利持氏 ③ 足利基氏 ④ 足利義昭
⑤ 足利義持

問6 室町幕府が衰退するなかで、近畿地方ではなお幕府における主導権をめぐって権力争いが続いていた。この権力争いのなかで実権を握った勢力の順番として、適切なものはどれか。 14

- ① 細川氏 - 松永氏 - 三好氏 ② 細川氏 - 三好氏 - 松永氏
③ 松永氏 - 細川氏 - 三好氏 ④ 松永氏 - 三好氏 - 細川氏
⑤ 三好氏 - 細川氏 - 松永氏 ⑥ 三好氏 - 松永氏 - 細川氏

問7 室町幕府の衰退に伴い、日本列島の各地にみずからの力で独自の支配を行う実力のある支配者が台頭してきた。これが戦国大名である。戦国大名が実施した政策としてあげたAからFのうち、適切でないものはいくつあるか。

15

- A 編成した家臣の収入額を銭に換算した貫高という基準で統一的に把握した。
- B 貫高に見合った一定の軍役を課した。
- C 家臣団に組み込んだ多くの地侍たちを、有力家臣に預ける形で組織化（寄親・寄子制）した。
- D 領国支配の基本法である分国法を制定するものもあった。
- E 新たに征服した土地などでしばしば検地をおこなった。
- F 城下町の建設、鉱山の開発、大河川の治水・灌漑などをおこなった。

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4 ⑤ 5 ⑥ 6
- ⑦ 0

次の Ⅲ ～ V の問題は「日本史(新)」および「日本史(旧)」の受験者に共通の問題です。いずれの受験者も解答してください。(解答番号は 16 ～ 35)

Ⅲ 江戸幕府成立に関する次の文章を読み、下の問い(問1～問6)に答えよ。(24点)

豊臣秀吉の死後、五大老筆頭の地位にあった徳川家康と、五奉行の一人である A の対立が深まった。1600年、A は、自陣の総大将として五大老の一人を担ぎ、徳川家康と関ヶ原で戦うも敗北。捕縛され、京都で処刑された。戦いに勝利した徳川家康は、1603年に征夷大將軍の宣下を受け、江戸幕府を開いた。⁽¹⁾ 関ヶ原の戦い後に一大名となった B は、秀吉のあとを継いで大坂城にいたが、1614～15年の大坂の陣で敗北し、豊臣家は滅亡した。

豊臣家の滅亡後、江戸幕府は武家諸法度で大名の統制をはかり、禁中並公家諸⁽²⁾法度で朝廷の統制の基本を示した。さらに朝廷に幕府の指示を伝える C を置いた。1620年には將軍 D の娘和子を E に入内させた。

問1 A と B に入る人物の名前の組み合わせで適切なものを、下の①～④のうちから選べ。 16

- ① A = 石田三成 B = 淀君
- ② A = 石田三成 B = 豊臣秀頼
- ③ A = 毛利輝元 B = 淀君
- ④ A = 毛利輝元 B = 豊臣秀頼

問2 下線部(1)の説明で、適切でないものを、下の①～④のうちから選べ。

17

- ① 関ヶ原の戦いの直後に、江戸幕府は大名の居城以外の城はすべて破却させる一国一城令を出した。
- ② 将軍職に就いた徳川家康は、国の代表としてルソン・カンボジアなどに外交文書を送った。
- ③ 江戸幕府は400万石もの直轄領(幕領)をもっていたほか、全国各地の主要鉱山や江戸・京都・大坂・長崎などの重要都市を支配して、諸大名と比較して突出した財政基盤を保持した。
- ④ 江戸幕府は、戦争時は将軍の命令のもと兵馬を揃え出陣し、平時は城・河川等の普請にあたる軍役を諸大名に課した。

問3 下線部(2)の説明で適切でないものを、下の①～④のうちから選べ。

18

- ① 1615年に制定された武家諸法度は、大名統制の基本法規として幕末まで一度も修正されなかった。
- ② 武家諸法度は、建武式目・分国法など中世法や戦国大名の法をもとに作成された。
- ③ 武家諸法度は徳川家康が南禅寺の僧である金地院崇伝に起草させた。
- ④ 武家諸法度違反として福島正則などの有力外様大名が改易された。

問4 に入る役職を、下の①～⑤のうちから選べ。

19

- ① 京都所司代 ② 京都町奉行 ③ 京都守護職
- ④ 奏者番 ⑤ 武家伝奏

問5 D・E に当てはまる語の組み合わせとして、適切なものを、下の①～④のうちから選べ。 20

- ① D = 徳川家光 E = 後水尾天皇
- ② D = 徳川家光 E = 明正天皇
- ③ D = 徳川秀忠 E = 明正天皇
- ④ D = 徳川秀忠 E = 後水尾天皇

問6 江戸幕府の機構・職制について説明した以下の文章の波線部のうち、適切でないものはいくつあるか。下の①～④のうちから選べ。 21

江戸幕府の政務を統括する役職として老中が置かれた。寺社奉行・道中奉行・勘定奉行の三奉行は、老中とともに評定所で訴訟などを合議した。全国の幕府直轄領(幕領)には、若年寄配下の郡代・代官が派遣された。

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ なし

IV 明治期の日本の産業に関する次の文章を読み、下の問い(問1～問6)に答えよ。

(24点)

A 1880年代以降、会社設立の動きが相次いで起こり、産業革命が本格的にはじまった。その中心となったのが紡績業であった。1883(明治16)年には **ア** が設立した大阪紡績会社が開業し大規模経営に成功した。これをきっかけに大規模な紡績会社が次々と生まれ、 **イ** が急増した。一方、輸出産業として発展した製糸業では、 **ウ** による生産が従来の **エ** を上回るようになった。

B 同時期には鉄道業も発展した。鉄道業では1881(明治14)年に **オ** が設立され、政府の保護を受けて成功を収めた。これをきっかけに民営鉄道の設立ブームがおこったが、日露戦争直後の1906(明治39)年に公布された鉄道国有法⁽¹⁾により、主要幹線の民営鉄道17社が国有化された。

C 1880年代半ば頃から、多くの官営事業が民間へ売却されていった。こうしたなか、一部の事業家たちは優良鉱山の払い下げを受け、鉱工業の基盤を整え⁽²⁾財閥へと成長していった。また、従来は輸入に頼っていた鉄鋼についても、**カ** が1901(明治34)年に操業を開始し、国産化への動きが本格化した。

問1 **ア** に入る人物として正しいものを、下の①～⑤のうちから選べ。

22

- ① 岩崎弥太郎 ② 片山潜 ③ 渋沢栄一
④ 高野房太郎 ⑤ 松方正義

問2 ・ ・ に当てはまるものを、下の①～⑥のうちから選べ。全て正解の時にのみ点が与えられる。

イ = , ウ = , エ =

- ① ガラ紡 ② 機械制生産 ③ 器械製糸
④ 座繰製糸 ⑤ 飛び杼 ⑥ 問屋制家内工業

問3 に入る語として正しいものを、下の①～④のうちから選べ。

- ① 九州鉄道 ② 山陽鉄道 ③ 東海道線 ④ 日本鉄道

問4 下線部(1)に関して、当時の内閣として正しいものを、下の①～⑤のうちから選べ。

- ① 黒田清隆内閣 ② 第一次伊藤博文内閣
③ 第一次西園寺公望内閣 ④ 田中義一内閣
⑤ 原敬内閣

問5 下線部(2)に関して、これらの財閥として誤っているものはどれか。下の①～④のうちから選べ。

- ① 鈴木 ② 古河 ③ 三井 ④ 三菱

問6 カ の説明として適切でないものはどれか。下の①～④のうちから選べ。

29

- ① 福岡県北九州の漁村である八幡村に建設された。
- ② 建設にあたっては、日清戦争の賠償金も充当された。
- ③ 日露戦争の頃に生産が軌道に乗ったが、国内の需要を満たすことはできなかった。
- ④ 国内初の民営製鉄会社であり、これをきっかけに民営会社の設立が進んだ。

V 室町時代の文化について、下の問い(問1～問6)に答えよ。(24点)

問1 南北朝時代に著された歴史書とその説明の組み合わせとして適切なものはどれか。 30

【歴史書】 【説明】

- | | |
|---------|--------------------------------|
| A 神皇正統記 | D 源平争乱後の歴史を公家の立場から記す |
| B 梅松論 | E 伊勢神道の理論を背景に南朝の立場から皇位継承の道理を説く |
| C 増鏡 | F 足利氏の政権獲得までの過程を武家の立場から記す |

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ① AとD, BとE, CとF | ② AとE, BとD, CとF |
| ③ AとF, BとD, CとE | ④ BとE, AとF, CとD |
| ⑤ BとF, AとD, CとE | ⑥ CとD, AとE, BとF |

問2 南北朝合一を実現した3代将軍足利義満は、将軍職を子の義持に譲ったのちも政務を執り続け、その場所として壮麗な御所をつくった。そこに建てられた3層の金閣は、当時のさまざまな文化の融合を体現するものであった。融合された建築様式の組み合わせとして正しいものはどれか。 31

- | | | |
|------------|----------|------------|
| ① 書院造と数寄屋造 | ② 書院造と和様 | ③ 数寄屋造と禅宗様 |
| ④ 数寄屋造と和様 | ⑤ 禅宗様と和様 | |

問3 鎌倉時代に武家の上層に広まった臨済宗は、室町幕府の保護を受けて栄え、多くの寺院が作られた。室町時代に建設された臨済宗の寺院・庭園として適切でないものはどれか。

32

- ① 永保寺開山堂
- ② 興福寺五重塔
- ③ 慈照寺東求堂同仁齋
- ④ 西芳寺庭園
- ⑤ 富貴寺大堂

問4 室町幕府は、南宋の官寺の制にならった五山・十刹の制をつくり、寺院の寺格を定めた。官寺の制で最高の寺格にある京都の5つの禅寺(京都五山)に当てはまらないものはどれか。

33

- ① 建長寺
- ② 建仁寺
- ③ 相国寺
- ④ 天龍寺
- ⑤ 東福寺
- ⑥ 万寿寺

問5 五山の禅僧には中国からの渡来僧や中国帰りの留学僧が多かった。彼らは禅の精神を具体化した水墨画を広く伝えた。禅の公案(禅の課題)を題材とする禅機画として著名な『瓢鮎図』の作者はだれか。

34

- ① 周文
- ② 如拙
- ③ 雪舟
- ④ 明兆

問6 室町時代に完成された芸能である能は、古くは神事芸能として出発し、次第に歌舞・演劇の形をとるようになった。寺社等の保護を受けて演じる専門集団が現れ、各地で盛んに興行された。なかでも奈良の興福寺を本所とした大和猿楽四座が栄えた。この四座のうち能を完成させた世阿弥を輩出した座はどれか。

35

- ① 金春座
- ② 金剛座
- ③ 観世座
- ④ 宝生座